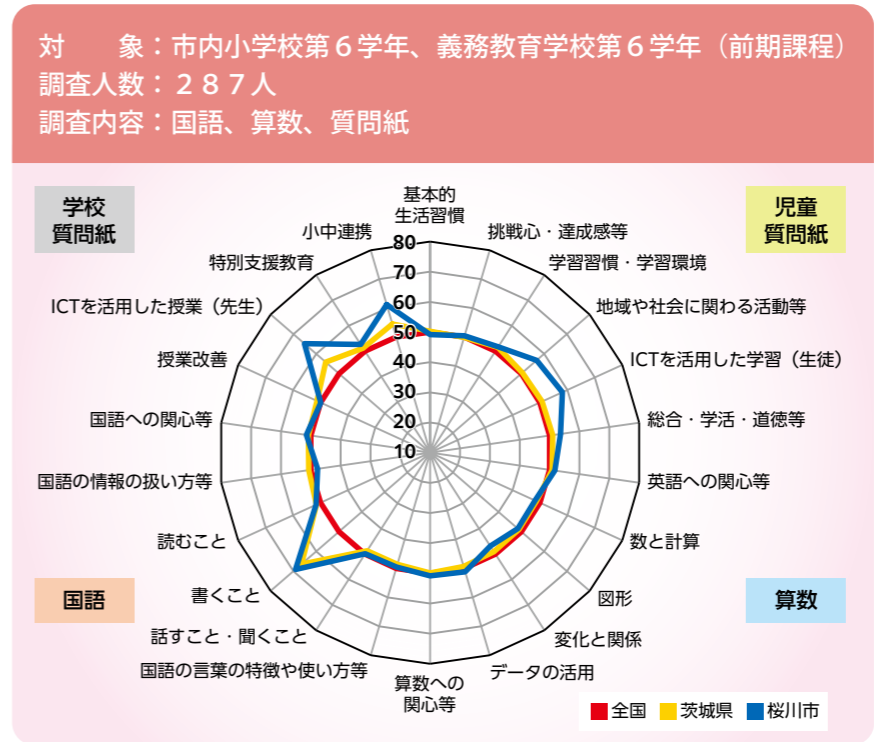


【実施日】令和5年4月18日

問合せ先／教育指導課（☎58-5111・75-3111代表）

市内小・中・義務教育学校の結果をお知らせします。なお、この調査の目的や、調査結果は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です。



- 調査の目的—
- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
  - 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てる。
  - この取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 調査の内容—
- 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）
  - 次の①と②を一体的に出題。
    - ①主として「知識」に関する問題
    - ②主として「活用」に関する問題
  - 質問紙調査
    - 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面などに関する質問紙調査を実施。

いて、理解しているか見る問題  
百分率で表された割合について、理解しているか見る問題

◎今後の対応  
テープや折り紙など具体物を操作する活動を通して、図形の性質についての理解を深めます。また、割合から具体的な数量を求める活動を通して、基準量と比較量を捉えられるようにします。

◆児童質問紙では  
「ICTを活用した学習状況」に成果が見られました。

◎成果が見られた項目  
友達と意見を交換する場面や、自分の考えを発表する場面で、ICT機器を使用している。

●課題が見られた項目  
学校の授業時間以外に、普段、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますかの部分で、やや課題が見られました。

◆学校質問紙では  
「言語活動について国語科を要として、各教科等の特質に応じて学校全体を通して取り組んでいる」に成果が見られました。

◆小学校国語では  
「言葉の特徴や使い方に關する事項」「話すこと・聞くこと」の内容に成果が見られました。

◎成果が見られた問題  
送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができるかをみる問題  
目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができるかを見る問題

●課題が見られた問題  
図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかを見る問題

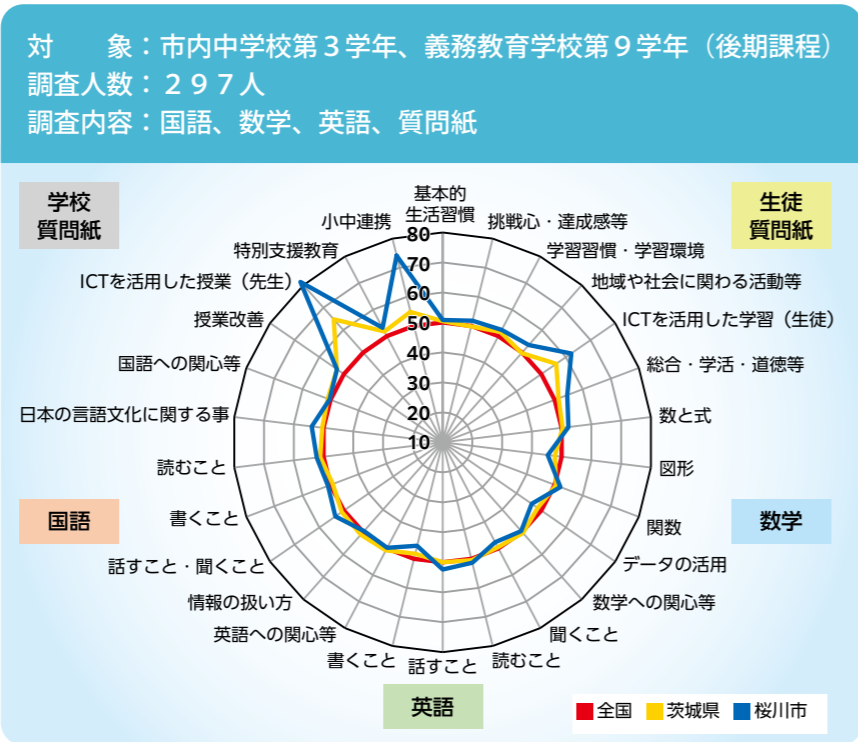
◆小学校算数では  
「データの活用」「変化と関係」の領域の内容で成果が見られました。「図形」の内容にやや課題が見られました。

◎成果が見られた問題  
二つのグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できるか見る問題

●課題が見られた問題  
正三角形の意味や性質について、理解しているか見る問題

伝えたいことを明確にし、分かりやすく伝えるためには、どのような図表やグラフを用いるとよいか考えられるようにします。また、それぞれの図表やグラフの特徴や優れている点などについて、他教科などに関連した指導を取り入れます。

◆今後の対応  
伝えたいことを明確にし、分かりやすく伝えるためには、どのような図表やグラフを用いるとよいか考えられるようにします。また、それぞれの図表やグラフの特徴や優れている点などについて、他教科などに関連した指導を取り入れます。



伝えようとするものが伝わるように、読み手の立場に立つて表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて文章を整える活動を取り入れます。

◆中学校数学では  
「図形」「データ活用」の領域で課題が見られました。

◎成果が見られた問題  
問題場面における考察の対象を明確に捉えることができるかをみる問題

●課題が見られた問題  
「図形」の領域において、空間における平面が同一一直線上にない三点で決定されることを理解しているかをみる問題  
四分位範囲を理解しているかを見る問題

◆今後の対応  
空間における平面が一つに決まるときの条件について、観察や操作などの活動を通して、実感を伴いながら理解できるように活動を取り入れます。また、複数の集団のデータを箱ひげ図から読み取る活動を通して、四分位範囲の意味と必要性を理解できるようにします。

◆中学校英語では  
「読むこと」では、一定の

成果が見られ「聞くこと・書くこと」には課題が見られました。「話すこと」については、やり取り・発表に関して課題が見られました。

◎成果が見られた問題  
「事実・情報を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができるかを見る問題

●課題が見られた問題  
日常的な問題について、自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかを見る問題  
社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかを見る問題

◆今後の対応  
テーマについて事実や考えを整理し、まとまりのある文章を書く言語活動を行う学習場面を設定します。「話すこと」については、内容を口頭で要約して伝えたり、自分が一番印象に残った内容や興味をもった情報を伝えたりする言語活動の設定をします。また、読んだことについて話す活動など、さまざま

◆生徒質問紙では  
「ICTを活用した学習状況」や「学校生活をよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かしている」に成果が見られました。

◎成果が見られた項目  
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っているか。

●課題が見られた項目  
地域や社会をよくするため、何かしてみたいと思いませんか。

◆今後の対応  
総合的な学習の時間や特別活動の充実を図り、積極的に社会に参画していこうという意欲を高めていきます。

◆学校質問紙では  
「令和4年度全国学力・学習状況調査結果を活用し、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。」の項目で成果が見られました。

◆中学校国語では  
「話すこと・聞くこと」「我が国の言語文化に関する事項」について成果が見られました。「書くこと」「情報の扱い方に関する事項」にはやや課題が見られました。

◎成果が見られた問題  
「話すこと・聞くこと」「我が国の言語文化に関する事項」について成果が見られました。「書くこと」「情報の扱い方に関する事項」にはやや課題が見られました。

●課題が見られた問題  
読み手の立場に立つて、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかを見る問題

◆今後の対応  
描いた文章を推敲する際、

◆今後の対応  
描いた文章を推敲する際、

描いた文章を推敲する際、